

国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

大学院生募集

2017 GUIDEBOOK

医療経営管理分野

- ・医療経営戦略コース(h-MBAコース)
- ・医療福祉管理学コース(研究コース)

医療福祉学研究科

- 修士課程 医療福祉経営専攻 医療経営管理分野
- 博士課程 保健医療学専攻 医療福祉経営学分野



学生
募集要項は
次のいずれかの
方法でご請求
ください。



0120-36-5931



E-Mail nyushi@iuhw.ac.jp



Home page <http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/>



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

医療経営管理分野の特長

目的に合わせて選べる修士課程(h-MBA コース・研究コース)と博士課程

大学院医療福祉経営学分野には、修士課程として、ヘルスケア分野において経営戦略立案能力を身に付け、その第一線で活躍できる人材の養成を主たる目的とする「医療経営戦略コース(h-MBAコース)」と、ヘルスケアに関して専門的な研究を行い論文にまとめる「医療福祉管理学コース(研究コース)」という2つのコースが開講されています。h-MBAのhはヘルスケアを意味し、このコースは、従来のMBA(経営学修士)をよりヘルスケア分野に特化したものです。また、修士課程を修了された方を対象に、より専門的な研究指導を受けられる「博士課程」も開講されています。

なお、h-MBAコースは東京青山キャンパスのみで開講しています。

第一線で活躍する教員による手厚い指導体制

国際医療福祉大学大学院の最大の強みは、各界の第一線で活躍している教員が直接学生の指導を行っていることです。医療経営管理分野においても、医療経営戦略コース(h-MBAコース)では、プログラム担当者から演習形式で直接指導を受け、各分野の最新の知識を学ぶことができます。また、研究コースや博士課程では、定期的にゼミが開催され、指導教員から直接、研究・論文作成の指導を受けることができます。

各界で活躍するゲストスピーカーの招聘

本大学院では、医療行政や医療機関などで活躍される著名人をゲストスピーカーとして招聘し、その時節に対応したテーマでの情報提供や技術革新に対応しています。公開講座「乃木坂スクール」としてのオープンゼミの開講も計画し、幅広く最新情報の提供と習得の機会を得られます。

都内ビジネススクール(MBA コース)の授業を受講できます。

2014年から立教大学大学院ビジネスデザイン研究科と授業科目の単位交換を開始しました。

「保健医療福祉政策論」が強化されています。

前内閣官房社会保障改革担当室長の中村秀一先生が本学教授に就任され、医療機関や企業に関連のある医療政策に関して、その歴史と、現在の課題、未来を展望する講座が2012年度より開設されました。

最先端 IT 技術を駆使した授業の提供 (修士課程 h-MBA コース)

Apple社 iPadの導入により、授業書籍などのネットワーク経由でのダウンロードや、動画やイメージでの授業材料提供を可能にし、学生の知識習得の効率化を追求しています。

働きながら学べる環境を支える「遠隔授業システムやインターネット配信授業」 (修士課程研究コース・博士課程)

修士課程研究コース博士課程では、双方向の遠隔会議システムを使用し、東京青山、大田原、小田原、福岡、大川などのキャンパスを結び、いずれのキャンパスでも授業を受けることができ、一部の授業ではインターネット配信を行なっています。このように研究コースでは、種々の技術を駆使し、社会人にとって学びやすい環境を提供しています。

働きながら学ぶ学生に配慮した受講しやすい「時間割」

昼間働きながら学ぶ多くの学生のニーズに対応するため、h-MBAコースでは、必修科目を第3,4週金曜日夜間と毎週土曜日に集中させています。また、研究コースや博士課程では、授業の多くが夜間と土曜日に行われます。

通学に便利な立地

大学院の東京青山キャンパスは、東京の中心地「南青山」に位置し、地下鉄「青山一丁目」駅より徒歩2分、地下鉄「乃木坂」駅より徒歩8分の距離にあります。通学に便利な立地も、当大学院の大きな魅力の一つです。



教員紹介

M h-MBAプログラム担当

修 修士論文を指導

博 博士論文を指導



武藤正樹教授

M 修 博

(分野責任者・h-MBA医薬・医療マネジメントプログラム責任者)

新潟大学医学部卒、同大学院博士課程修了。米国ニューヨーク州立大学病院留学後、国立医療病院管理研究所部長、国立病院副院長を経て、現職。日本医療マネジメント学会副理事長、日本ジェネリック医薬品学会副理事長、中協入院医療等調査評価分科会長を務める。

研究指導テーマ：医療制度改革、医療連携、疾病管理、医薬品・医療材料マネジメントなど。



高橋泰教授

M 修 博

(h-MBAデータ解析プログラム責任者)

金沢大学医学部卒、東大病院研修医、東京大学医学系大学院博士課程修了。米国スタンフォード大学およびハーバード大学にて研究の後、現職。日本医師会地域医療対策委員会委員、全日本病院協会広報委員会特別委員、厚生労働省医政局医療計画PDCA研究会委員などを務める。

研究指導テーマ：DPCや病院財務データを用いた医療管理、高齢者の機能衰退など。



中村秀一教授、副大学院長

M 修 博

東京大学法学部卒業。1973年厚生省(現厚生労働省)入省。2001年厚生労働大臣官房審議官。2002年老健局長、2005年社会・援護局長、2008年社会保険診療報酬支払基金理事長を歴任後、2010年から2014年2月まで内閣官房社会保障改革担当室長。また2012年より一般社団法人医療介護福祉フォーラム理事長、国際医療福祉総合研究所長。



池田俊也教授

M 修 博

慶應義塾大学医学部卒、米国ハーバード大学公衆衛生大学院修了、慶應義塾大学大学院にて博士号取得。米国ペンシルバニア大学経営大学院訪問研究員、慶應義塾大学医学部専任講師を経て、現職。国際医薬経済・アウトカム研究学会日本部会会長を務める。日本薬剤疫学会理事(第17回学術総会大会長)、日本医療・病院管理学会理事(第52回学術総会会長)

研究指導テーマ：医療技術・薬剤の経済評価、医療の質評価など。



安部和彦准教授

M 修 博

(h-MBA財務管理プログラム責任者)

1990年東京大学文学部卒。1997年ニューヨーク大学経営大学院修士課程修了(MBA、会計学及び米国税法専攻)。国税庁勤務、外資系会計事務所を経て安部和彦税理士事務所・和彩総合事務所開設。病院向け税務・会計サービスに携わる。2011年4月より大学院勤務となり現在に至る。税理士。専門領域は医療と税法、医療機関の財務分析。主たる著書に「事例でわかる病医院の税務・経営Q&A」(税務経理協会)、「税務調査と質問検査権の法知識Q&A」(清文社)などがある。



岡村世里奈准教授

M 修 博

上智大学大学院法律学研究科博士課程前期修了(法学修士)。米国ロヨラ大学法科大学院医療法研究所客員研究員などをを経て、現職。

研究指導テーマ：医療・福祉分野における規制や法制度、医療紛争、権利擁護問題、終末期ケアなど。



羽田明浩准教授

M 修 博

(h-MBA経営管理プログラム責任者)

立教大学経済学部卒、立教大学大学院経営学研究科博士課程修了。経済学博士。三井住友銀行で、法人営業、資金証券業務に outward、医療法人営業を担当、大手医療法人に outwardし収支計画等の立案に関わった後、現職。

研究指導テーマ：経営戦略論、組織論、財務分析、ファイナンス論など。



小川俊夫准教授

M 修 博

英国ロンドン大学大学院終了。医学博士。民間シンクタンク主任研究員、WHO本部職員、英国Imperial College Business School研究員、奈良県立医科大学健康政策医学講座講師を歴任し、2014年4月より現職。



阪口博政講師

M

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科修士課程(医療管理学)修了、同博士課程(研究開発学)単位取得退学。一橋大学大学院商学研究科博士課程修了。大学職員(大病院調達・経営企画部門など)、ナショナルセンター研究員(コスト特性分析)などをを経て、現職。



渡辺俊介特任教授

修 博

東京大学文学部卒業後、日本経済新聞社入社。政治部、経済部記者、論説委員などをを経て、現職。東京女子医科大学医学部教授、社会保障審議会委員を務める。

研究指導テーマ：医療費のあり方、医療連携、医療とコミュニケーションなど。



水巻中正教授

修 博

同志社大学経済学部卒。読売新聞東京本社に入社し、編集局社会部、解説部、社会保障部(初代部長)を歴任。国際医療福祉大学医療経営管理学科長、大学院医療福祉経営専攻主任を経て、現職。NPO法人日本医学ジャーナリスト協会会長。

研究指導テーマ：社会保障論、医療福祉政策論など。

詳細は国際医療福祉大学大学院のホームページをご覧ください

国際医療福祉大学大学院

検索

医療経営戦略コース(h-MBAコース)の概要

医療経営戦略コース(h-MBAコース)は、ヘルスケア分野における高い経営戦略立案能力を有した人物を養成することを目的として、2010年度から開講された新しいコースです。このコースの特長は、経営幹部養成カリキュラム(共通講義)を基盤に、ケースメソッド及び演習を組み合わせ、医療・福祉経営に精通する実践的人材を育成することです。このコースの受講者全員が受講する「ケースメソッド」、「共通講義」の他に、以下の4つのプログラムが用意され、プログラム別に「演習」が行われます。

このコースの必修科目は、毎月第3,4週金曜日と毎週土曜日に集中して行われます。

このコースは、**東京青山キャンパスのみで開講**されます。

経営管理プログラム

医療・福祉施設、医療関連産業における経営幹部養成プログラム。経営幹部に必要なMBAの基本的理論の学習と並行して、ケースメソッドや演習を通し、実践的判断力・問題解決能力、事業計画・経営企画能力を研鑽するプログラムです。

診療報酬支払い方式に、DPCのような診断群別包括支払制度が導入されたことにより、病院の経営方針、戦略は従来の出来高払い方式と比べ大きく変わろうとしています。世界的経済不況、少子高齢社会の進展は医療を取り巻く環境を一層厳しいものにしていきます。医療を取り巻く産業界の中長期事業計画も顧客である医療機関の健全な経営があつてのものです。医療機関の機能分化による淘汰再編の荒波の中で、将来にわたり必要不可欠な地域医療を担う医療・福祉施設や医療関連企業の健全な発展のために、経営の幹部として役に立つプログラムを提供致します。

学生の声



これまで35年間、医療経営コンサルタントとして医療業界に身を置いてきましたが、その間に得た経験や知識を棚卸しし、ゼロベースで再構築してみたいと思い、本大学院のh-MBAコースを受講することを決めました。週末は40年ぶりの学生として、同じ学生仲間やすばらしい教授陣と講義や懇親会を通じて親交を重ね、キャンパスライフを楽しんでいます。

岩本恭一 (株式会社システム環境研究所 副社長)

データ解析プログラム

多くの病院が、病院のデータを解析し、経営戦略を立案できる職員を求めています。このプログラムでは、(1)DPCデータ、(2)各医療圏における各医療機関の疾患群別シェア比率、(3)2次医療圏データ、(4)病院の収支データなどを活用しながら、どのように病院経営に役立てるかということを、演習形式で学んでいきます。

当プログラムの対象者は、病院の企画担当、診療情報管理部門に携わる病院職員、病院関連のコンサルタント、企業の医療関係のマーケット担当者など、医療情報を病院の経営や将来計画に結びつけることに興味のある方たちです。

学生の声



今回入学を決意した理由は、キャリアアップと人的ネットワークの構築です。超高齢社会を支えるために、急速に進む医療制度改革では、それに対応する病院経営者とマネジメント層の育成が急務です。h-MBAプログラムでは、医療に特化した経営の知識、マネジメントスキルを体系的に身につけることができ、とても魅力を感じています。また、大学院は社会人が学ぶため、異なるバックグラウンドを持つ人脈の宝庫です。高い志を持ったいわば「同志」といべき仲間と交流を深め、ここで培ったことが業務の即戦力になることも魅力の1つです。

竹北隼人 (総合病院回生病院 医事課)

財務管理プログラム

財務管理プログラムは、医療経営に関し財務データに基づき意思決定を行うための様々な技法を習得することを目的とし、財務諸表の分析、原価計算及び原価管理、ファイナンスの手法による投資の意思決定、医業未収金の管理と回収方法、資金調達、タックスプランニングといった医療経営における財務管理全般について学ぶことになります。また、医療法人制度の理解や事業承継の検討の際に欠かせない税務面に関しても、理論（税法及び税務会計等）及び実務（税務調査対策まで）の両面から深い知識を身につけられるよう配慮し、受講生の期待に応えていきたいと思っております。

学生の声



これからの時代、よりよい医療・介護を提供するための病院や施設の在り方、日本の医療について多角的に看護師も学ぶ必要があると考えられます。財務の視点について学びを深めることにより病院のあるべき姿を見つめ直せればと思い、財務ゼミを志望しました。財務分析をもとに、新たな事業計画策定や組織運営の合理化・自身の役割について考えていける場だと思います。看護の現場しか知らない私ですが、先生をはじめ、心強い同級生と先輩方に支えてもらいながら授業を進めていきます。

佐久間郁恵（東北大学病院 看護師）

医療マネジメントプログラム

団塊の世代が高齢化する2025年へむけて医療制度環境が大きく変わりつつあります。また病院の内部環境もDPC/PDPSなどの包括支払制度や平均在院日数の短縮、重症度・看護必要度の見直し、退院支援・地域連携クリティカルパスなどの導入で大きく変化してきました。

医療マネジメントプログラムでは、病院における医薬品・医療材料マネジメントの在り方、病棟マネジメントの在り方、地域における医療連携の在り方、薬局、訪問看護ステーション、リハビリステーションの経営マネジメントの在り方など、現場に即した医療マネジメントについて、学内外のエキスパートとともに、演習やケースメソッドで考えるプログラムです。

病院の医師、看護師、薬剤師、リハビリセラピスト、地域の薬局薬剤師、訪問看護ステーション、製薬企業、卸企業のマーケティング担当者の皆さまのお越しをお待ちしております。

学生の声



現在、医療制度を始めとした日本の社会構造は急激に変化しています。病院のみならず企業も時代に合わせてビジネスモデルを変化させなければなりません。本学は、日本で数少ないヘルスケア分野に特化したMBAです。医療制度改革を牽引している教授陣のもとで、時代に求められるヘルスケア領域のビジネスモデルについて多くのことが学べます。

遠藤史香（医療関連広告代理店勤務）

- 募集人数：25名
- 授与する学位：修士（医療ビジネス経営学）
- 修了要件
 - ①演習科目（必修4単位）、②ケースメソッド（必修8単位）、③講義科目（選択必修24単位の中から18単位以上）の合計30単位以上を修了すること。
- 授業料 1年目 125万円（入学金20万円、授業料90万円、施設整備費15万円）
2年目 105万円（授業料90万円、施設整備費15万円）
- 選抜方法
プログラム責任者を含む2名以上の教員による面接試験（社会人入試の場合）。※その他の入試区分については最新の「大学院学生募集要項」をご覧ください。
- 出願期間
最新の「大学院学生募集要項」をご覧ください。
- お問い合わせ
以下の大学院事務局へお問い合わせください。または、大学院学生募集要項セット中の「教員連絡先一覧」をご参照いただき、直接教員にお問い合わせください。
（大学院事務局）TEL:03-6406-8621 メール:tokyo.s.c@iuhw.ac.jp

医療福祉管理学コース(研究コース)の概要

医療・福祉経営や医療情報などの各分野の第一線で活躍する教員から直接指導を受けながら研究を行い、その研究成果を論文にまとめていくのが「医療福祉管理学コース(研究コース)」です。なお、医療福祉管理学コース(研究コース)では、様々な講義を受講したり、他領域の大学院生達と意見を交換したりすることによって、最先端の知識と幅広い視野を得ることができます。

このコースは、大田原、東京青山、小田原、福岡、大川で開講され、多くの講義は夜間および土曜日に行われます。

○指導教員:3ページに教員紹介で、**修**マークのついている教員は修士課程の学生を受け入れます。

また、**博**マークのついている教員は博士課程の学生を受け入れます。

2015年度より、医療福祉ビジネスの税務・会計分野の専門職養成を目的に税理士試験の科目免除にも対応可能とします。

2009-2015年度修士論文のタイトル例

- 地域医療計画における医療連携体制の構築について
- 配賦による材料費の原価計算の問題点とその改善方法の提案
- 中国・武漢市における高齢者の生活の質に関する研究
- もともになる診療行為を見せながら、診療体系を教える教材の開発と評価
- 身体障害者施設におけるエラーの現状と対策の検討
- 韓国における外国人患者受け入れ体制及び事例研究
- 乳がんセンチネルリンパ節生検の費用対効果に関する研究
- 少子化時代の医療供給分析
- 病院リハビリテーション情報システムの研究開発
- 実業務経験からみた病院PFIの考察
- 中国における医療広告規制の実態調査と分析

学生の声



MBA修了後、医療福祉の経営を、専門的かつ学問的に勉強しようと思い進学しました。臨床を続けながら、毎回の授業の知識と思考を持ち帰って、即実践に活用しています。学生は、年齢も職種も多様で、留学生が多いのも特徴だと思います。様々な意見や情報交換をしたり、人脈の交流があったり、学生生活を楽しみながら、勉学・研究に取り組んでいます。

富澤勇貴 (社団医療法人久仁会 内丸病院 院長)

○募集人数：10名

○授与する学位：修士(医療福祉管理学)

○修了要件

講義科目 必修12単位(研究指導8単位と講義4単位)、ならびに選択科目18単位以上の合計30単位以上を修得し、修士論文の審査に合格すること。

○授業料 1年目 105万円(入学金20万円、授業料70万円、施設整備費15万円)

2年目 85万円(授業料70万円、施設整備費15万円)

○選抜方法

指導を希望する教員を含む2名以上の教員による面接試験(事前に研究計画書を提出)(社会人入試の場合)。

※その他の入試区分については最新の「大学院学生募集要項」をご覧ください。

○出願期間

最新の「大学院学生募集要項」をご覧ください。

○お問い合わせ

以下の大学院事務局へお問い合わせください。または、大学院学生募集要項セット中の「教員連絡先一覧」をご参照いただき、直接教員にお問い合わせください。

(大学院事務局) TEL:03-6406-8621 メール:tokyo.s.c@iuhw.ac.jp

カリキュラムの概要

修士課程

医療経営戦略コースは、金曜日午後と土曜日に開講される演習とケースメソッドが必修になり、土曜日に開講される講義が選択必修になります。また、医療福祉管理学(研究)コースは、指導教員のゼミ(教員により開講曜日時間が異なる)と医療経営学入門、医療福祉マネジメント研究法概論が必修です。専門科目の講義を、以下に示します。

分野	コース	専門科目	単位	必須の有無、開講時間など	標準履修年次	
					1年次	2年次
医療経営管理分野	両コース共通	医療経営学入門	2	医療経営戦略コースは、両コース共通の16科目の中から9科目以上履修することが修了要件(選択必修)。16科目すべてを履修することが望ましい。 医療福祉管理学コースでは、医療経営学入門が必修科目。他は選択科目。 できるだけ多くの両コース共通科目を履修することが望ましい。 (両コース共通科目は、毎週土曜日に開講される)	○	
		財務会計論	2		○	
		ビジネス統計学	2		○	
		医療人事管理	2		○	
		医療の質とリスクマネジメント	2		○	
		医薬マネジメント論	2		○	
		医材マネジメント論	2		○	
		保健医療福祉政策論Ⅰ	2		○	
		保健医療福祉政策論Ⅱ	2		○	
		組織行動論	2			○
		医療における法と倫理	2			○
		管理会計論	2			○
		医療経営戦略論	2			○
		ビジネス定量分析	2		○	○
	医療福祉と税法	2	○	○		
	医療マーケティング論	2	○	○		
	医療経営戦略コース	医療経営演習Ⅰ(導入)	1	医療経営戦略コース必修科目 (第3,4週金曜日の午後が開講)	◎	
		医療経営演習Ⅱ(課題検討)	1		◎	
		医療経営演習Ⅲ(課題分析)	1			◎
		医療経営演習Ⅳ(課題制作)	1			◎
		ケースメソッドで考える医療経営Ⅰ(入門)	2		◎	
		ケースメソッドで考える医療経営Ⅱ(初級)	2		◎	
		ケースメソッドで考える医療経営Ⅲ(中級)	2			◎
	ケースメソッドで考える医療経営Ⅳ(上級)	2		◎		
	医療福祉管理学コース	医療福祉マネジメント研究法概論	2	医療福祉管理学コース必修科目 (指導教官により医療福祉管理学研究指導(ゼミ)の時間が指定される)	◎	
		医療福祉管理学研究指導[修士]Ⅰ(研究計画作成)	2		◎	
		医療福祉管理学研究指導[修士]Ⅱ(データ収集)	2		◎	
医療福祉管理学研究指導[修士]Ⅲ(データ分析)		2			◎	
医療福祉管理学研究指導[修士]Ⅳ(論文作成)		2			◎	

その他、以下に示すような大学院で開講される多くの授業(他の領域を含む)を、選択科目として受講することができます。これらの科目の多くは、平日の夜間に開講されます。

(例) 国民からみた日本の医療、疫学概論、社会保障論、統計学入門、診療報酬概論・演習、人体の構造と機能、福祉住環境論、電子カルテ入門からデータの活用まで

博士課程

博士課程では、医療福祉分野の医療福祉に関わる経営、政策、情報等の研究課題を指導教員の指導のもと、より深く探求し、その成果を博士論文にまとめます。医療福祉経営学分野の指導教員には、経営、DPCデータ、医薬・医材政策、法律、財務、政策決定などの幅広い分野の専門家がそろう、専門性の高い個別指導が行われています。

専攻	分野	専門科目	単位
保健医療学専攻	医療福祉経営学分野	医療福祉経営学講義[博士]	2
		医療福祉経営学演習[博士]	2
		医療福祉経営学研究指導[博士]Ⅰ(研究計画作成)	2
		医療福祉経営学研究指導[博士]Ⅱ(データ収集・分析)	2
		医療福祉経営学研究指導[博士]Ⅲ(論文作成)	2

○募集人員:10名

○授与する学位:博士(医療福祉経営学)

○修了要件:3年以上在学して、12単位以上の必要科目を習得し、学位論文審査と最終試験に合格すること。

○授業料:初年度130万円(入学金30万円、授業料80万円、施設整備費20万円)3年間合計:330万円

○選抜方法:プログラム責任者を含む2名以上の教員による面接試験(社会人入試の場合)。
※その他の入試区分については最新の「大学院学生募集要項」をご覧ください。

○出願期間:最新の「大学院学生募集要項」をご覧ください。

○お問い合わせ

以下の大学院事務局へお問い合わせください。または、大学院学生募集要項セット中の「教員連絡先一覧」をご参照いただき、直接教員にお問い合わせください。
(大学院事務局)TEL:03-6406-8621 メール:tokyo.s.c@uwh.ac.jp

国際医療福祉大学大学院

保健・医療・福祉専門職のキャリアアップを支援

「働きながら大学院で学びたい」社会人が学びやすい3つの特長

1 キャンパス

「働きながら大学院で学びたい」。こうした医療・福祉専門職の方々のニーズに応えるため、本大学院は、大田原(栃木県)、成田(千葉県)、青山(東京都)、小田原(神奈川県)、熱海(静岡県)、福岡・大川(福岡県)に7つのキャンパスを開設しています。

※分野により受講が限られるキャンパスがあります。

2 カリキュラム

多くの授業を平日の夕方以降と土曜日の昼間に行い、社会人が学びやすい環境を整備しています。

※専攻、分野により異なります。

3 同時双方向遠隔授業

キャンパスを同時双方向遠隔授業システムで結び、複数のキャンパスで授業をリアルタイムで受講できるようにしています。このシステムはテレビ会議方式を授業に取り入れたもので、テレビカメラによる映像や音声、書画カメラの映像、パソコンのファイル情報などが、各キャンパスでリアルタイムに共有できます。これにより、どのキャンパスでも授業が行われている教室と同じ状態で授業を受けることができ、質問やディスカッションなど同時双方向のコミュニケーションも可能です。



赤坂キャンパス完成予想図

TOPICS

2018年 国際医療福祉大学・大学院 赤坂キャンパス(仮称) 開設予定

東京都港区の旧赤坂小学校跡地に、2018年(平成30年)4月、大学院と学部の新しいキャンパス開設を計画しています。現在の東京青山キャンパスを移転するとともに新しい分野・コースも開設し、生涯教育の新たな拠点として大学院教育をさらに充実させます。また、病児保育施設の新設、健康相談室等の生活支援施設の設置、地域の皆様にもご利用いただける1,000人規模のホールやカフェ・ストア、図書館の新設等を予定しています。さらに、外国人の医療相談等を受けるインフォメーションセンターも設置してさまざまなご相談に対応しながら、地域と一体となって活発な国際交流を行います。

大学院 医療福祉学研究科

修士課程

保健医療学専攻

- 看護学分野
- 特定行為看護師養成分野
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション学分野
- 放射線・情報科学分野
- 医療福祉教育・管理分野

- 生殖補助医療胚培養分野
- 臨床検査学分野

医療福祉経営専攻

- 医療経営管理分野
- 診療情報アナリスト養成分野
- 医療福祉国際協力学分野
- 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
- 医療福祉学分野
- 医療福祉ジャーナリズム分野

臨床心理学専攻

博士課程

保健医療学専攻

- 看護学分野
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション学分野
- 放射線・情報科学分野
- 生殖補助医療胚培養分野
- 臨床検査学分野

- 医療福祉経営学分野
- 診療情報管理・分析学分野
- 医療福祉国際協力学分野
- 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
- 医療福祉学分野
- 医療福祉ジャーナリズム分野
- 医療福祉心理学分野

大学院 薬学研究科

博士課程(4年制)

医療・生命薬学専攻

大学院 薬科学研究科

修士課程(2年制)

生命薬学専攻

- 生命薬学分野
- 医療薬学分野

学生募集要項は次のいずれかの方法でご請求ください

☎ 0120-36-5931

E-mail nyushi@iuhw.ac.jp

HP <http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/>

国際医療福祉大学

HP <http://www.iuhw.ac.jp/>

- 医学部：医学科(成田キャンパス、2017年4月開設予定)
- 薬学部：薬学科 ■医療福祉学部：医療福祉・マネジメント学科
- 保健医療学部：看護学科、理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、視機能療法学科、放射線・情報科学科
- 成田看護学部(成田キャンパス)※看護学科
- 成田保健医療学部(成田キャンパス)※理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科
- 小田原保健医療学部(小田原キャンパス)：看護学科、理学療法学科、作業療法学科
- 福岡看護学部(福岡キャンパス)：看護学科
- 福岡保健医療学部(大川キャンパス)：理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科

附属病院

- 国際医療福祉大学病院(栃木県) ■国際医療福祉大学塩谷病院(栃木県) ■国際医療福祉大学三田病院(東京都)
- 国際医療福祉大学熱海病院(静岡県)